

矢田たんぽぽ

今年は新型コロナウィルスの感染が3月頃から拡大し、テレビをつけても『コロナ』の事ばかりで、4月には緊急事態宣言が発令されました。

その為、生活や働き方が大きく変わり、当たり前に出来ていたことが出来なくなり、不安と戸惑いの毎日が続きました。そんな中、慣れないマスク着用や手洗い、消毒などは口が酸っぱくなるぐらいに伝え続けました。その結果、今となっては、全員が当たり前のように出来る様になりました。毎日の積み重ねって凄いですね！今のところ感染者も無く、過ごせています。全体行事も中止になり、所内の取り組みも密にならないよう心掛け、調理実習やウォーキング、地域掃除、少人数での絵画教室など今、出来る事を取り組んでいます。仲間と日々楽しく過ごせる事が、こんなに嬉しいことだと、改めて実感し大切な時間を過ごしています。おかげで、ネガティブな気持ちも吹き飛んで、今後も皆さんの日々の変化や体調、表情の変化に気付けるよう寄り添いながら、笑顔は忘れない様に支援していきたいと思います。

(矢田たんぽぽ 星野 弓子)



東住吉たんぽぽ

東住吉たんぽぽでは、外出が難しいコロナ禍のなか、運動不足解消のためウォーキングマシンを購入しました。運動不足の方や持病をお持ちの方は、なぜ運動が必要な

のか説明、納得の上で積極的に歩いていただき、毎日汗を流されています。コロナで楽しみの制限やちょっとした外出にも気を遣い、マイナス面が多いと感じていますが、逆にこの環境のおかげで運動の習慣ができた事はプラス面でした。成果もしっかり出ており、糖尿病の方は数値が改善し減薬にも成功しました。健康のためにウォーキング等の運動はオススメです！

授産活動では仕事が止まってしまう事もあり、思うようにいかない時期もありました。そんな中、

縁あってシール貼りのお仕事を頂けることになり、今や欠かせない授産となっています。時間はかかりましたが、利用者さんの腕もあがり、補助具なしでも仕上げる事ができる方もおられます。新しい仕事を自身で完結できる事で、とても自信になっているようで嬉しい限りです。まだまだ気をつけないといけない日々は続きますが、できる範囲で楽しみを見つけていきたいですね。

(東住吉たんぽぽ 大池 友昭)

〈編集後記〉

11月に入り、再び新型コロナウィルスの感染が拡大し、油断できない状態となっています。マスクの着用と手洗い・うがい・消毒を忘れないようにしましょう。行事や活動にも制限のある状態が続いているが、事業所では定期的な消毒や換気等の感染防止策を取り、利用者さんが安心して活動できるように日々気を付けております。コロナに關係なく、これから寒さが厳しくなっていき、体調を崩しやすい時期となります。皆様、体調を崩さないように十分にお気を付けください。（K）



福祉ネット大和川 だより

発行責任者/社会福祉法人 福祉ネット大和川 理事長 杉山 真理子
〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田7-9-13 Tel 06(6769)7545 Fax 06(6769)7546
<http://www.yamatogawa.or.jp/> E-mail yamatogawa@blue.ocn.ne.jp



コロナ禍でもみんなで楽しく活動をしています!!

新型コロナウィルスの影響で、昨年度のような活動状態には戻っていませんが、各事業所で室内レクリエーションや調理実習、健康の取り組み等を行い、楽しく活動を行っております。38号の1・4面は各事業所の取り組みをお伝えします。

リサイクルたんぽぽ

現在、猛威を振るうコロナウィルスの影響を受け、次々に法人の行事がなくなっている中で保護者の方からは是非ともリサイクルでのレクリエーションを行ってほしいとご要望を多くいただいたので、毎年恒例のバーベキュー大会を実施させていただきました。コロナ対策として扉を開けるなど密を避けたり、こまめに手指消毒など衛生面にこれまで以上に注意を払って楽しんでいただきました。今年も猛暑で皆さん夏バテ気味だった



のか例年ほど箸が進んでいない様子でしたが、肉や焼きそばなど最後まで食べられる方もいました（笑）最後は恒例のスイカ割り！今年は大玉のスイカが高く予算が足りなかったため、小玉を3つ用意。大玉とは違い、当てる割ることが難しく苦戦していましたが、これはこれで楽しむことができました。皆さん満足された様子で、ありがとうございますが多く聞かれ、この状況下でも出来て良かったなと思います。コロナ禍で他の施設を利用する事は難しい現状ですが、公園や作業所内で皆さんが楽しめる環境を提供していきたいと思います。

(リサイクルたんぽぽ 岡本 駿)



たんぽぽわたぼうし

新型コロナウィルスの感染が広がり、今までにない不自由な生活を強いられている今日この頃ですが、少しでも利用者さんが楽しく活動できるようにたんぽぽわたぼうしでは室内レクリエーションを行いました。いつもより豪華なお弁当をみんなで食べた後はボーリングゲームを楽し



みました。豪華景品（？）もあった為、ゲームにも熱が入りました！ 今回の件で、室内でも工夫をすれば、楽しく活動ができると気付きました。今後も色々な活動を考えていきたいと思います。また、秋に入り、気候が良くなになると、大泉緑地で健康の取り組みも行っています。まだ、不自由を強いられる状況ですが、感染防止に万全を期し、健康面にも配慮をしながら利用者さんが楽しく活動できる環境を作りたいと考えています。（たんぽぽわたぼうし 北村 友弘）



＜寄付・寄贈＞ ありがとうございました

（寄付寄贈順及び敬称略）

今後ともご協力賜りますよう
よろしくお願い致します

岡上 貴子 石山 元子 野口 照代
新谷 和生 吉田 光賢 大久保 啓子
T・A・T（足踏み式消毒液スタンドの寄贈）

令和2年度（11月末現在）352,000円

福祉ネット大和川全体行事の振り返り

現在も新型コロナウイルスの影響で、法人の全体行事ができない状況となっていますが、各事業所では利用者さんが元気に活動をされています。来年度は全体行事ができる事を祈りつつ、38号2・3面は過去の全体行事を振り返りたいと思います。

たんぽぽまつり



第5回たんぽぽまつりでは「ほほほ桃太郎」という題目で全事業所で劇を行いました。他には湯里バンドの演奏等もあり、盛大に開催することができました。



利用者研修旅行



令和元年の利用者研修旅行は滋賀県の瀬田川リバーカルーズ・琵琶湖博物館・琵琶湖テラス・おごと温泉へ行きました。総勢70名で楽しむことができました。



運動会



第10回の運動会はお玉リレー・パン食い競争・色水リレー・玉入れ・障害物リレーの5種目を行いました。新しい競技もあり、いつも以上に盛り上りました。



球技大会



球技大会では個人戦のバーチャルゴルフ、チーム戦の風船バレーを行いました。風船バレーでは勝敗に関係なく、法人全体で楽しむことができました。



大阪帝陵・大阪さくらライオンズ様 アクティビティ

今年度はコロナ感染防止の観点から、ことごとくイベントが中止となる中、大阪帝陵・大阪さくらライオンズクラブのみなさまが、掃除と食事会という機会をくださいました。桃ヶ池公園を出発して阪神高速高架下を二手に分かれ、目標は駒川中野駅、みんな真剣に植樹エリアを中心に清掃活動を行いました。



掃除の後、クラブのみなさんが食事を催してくださいました。今回は会場が密にならないようにとの配慮から、みなさまは挨拶だけで会場を後にされました。掃除道具やごみ袋、ごみを処理場に運ぶトラックに我々の食事会場

の手配とクラブのみなさまには大変なご苦労があったにもかかわらず、とてもきれいになったと労いのお言葉までいただき、大変恐縮しております。今回の取り組みを通して、利用者が社会貢献という役割を果たし、この体験が彼らにとって財産となりましたこと、職員一同心より感謝申し上げます、本当にありがとうございました



(施設長 川岸 秀樹)